





SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2025年5月26日

事業者情報					
事業者名		藤東造園建設 株式会社			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	原田由季子			
ホームページ URL (任意)		https://fujitouzouen.co.jp/			
事業者ロゴ (任意)		藤東造園建設株式会社			
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
街路樹整備、公園の緑地管理、個人様邸などの景観保全に取り組み、あるべき緑の姿をイメージしながら安全で緑豊かな街づくりに貢献し、社員が心身ともに充実した「働きがい」が得られる企業を目指して行きます。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
					
		○●	○	○●	○
					
	○			○	●
					
○●		○●		○	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)			SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 13 15 【サブ】 11	【社会課題の解決】 ・公園や緑地、街路樹などの整備、維持管理でヒートアイランド現象の緩和及び減災の取り組み。 ・緑豊かで心安らげる生活環境の創造。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>		
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>		
②	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 3 4 5 【サブ】 8	【働きやすい環境づくり】 ・資格試験受講の推進。 ・社内社外研修会・講習会の実施。 ・女性、高齢者活躍の推進。 ・毎年の健康診断の実施。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>		
	環境	<input type="checkbox"/>		
③	経済	<input checked="" type="checkbox"/>	【メイン】 15 17 【サブ】 3 6	【防災・災害対応や貢献】 ・緊急時の防災対応を行い、様々な組織とのパートナーシップで安全な暮らしの創出に貢献する ・災害時に必要な簡易トイレや食料のローリングストック法による備え。
	社会	<input type="checkbox"/>		
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	近年の気温の変化による倒木被害の増加に対し、樹木医による樹木診断を行い、倒木被害を未然に防ぐために尽力している。また、昨年は保護樹木等の樹木診断業務を委託している。 今後も公園や緑地などの区民の方々の憩いの場を整備、維持管理することで豊かな生活環境の創造を推進していきたい。		
②	女性やシルバー人材を新たに登用し、多様な人材の活躍の場を創出している。		

<p>また、樹木剪定等の技術研修を社員が受講するとともに、社外研修も行っており、費用を会社が負担することで技術研鑽と知識の拡充の機会を提供し、新たな活躍の場へと発展させている。</p> <p>あわせて資格試験の費用も会社が負担し、社員の資格取得を支援する体制を整えている。</p> <p>令和8年4月に健康診断も実施し、従業員の健康維持や健康意識の向上に努めている。</p>		
<p>③ 都や区との緊急時の災害協定を令和8年度も結んでいる。令和7年度に発生した豪雨災害の応急対策活動を行うなどして地域の安全確保に努めている。</p> <p>また、台風の際は緊急時に迅速に現場に向かえるよう待機することで備えの強化を図っている。</p> <p>災害時に必要となる物資のローリングストックも継続的に行っており、不測の事態にも対応できるようにしている。</p>		